

■第3回委員会について

第3回では、具体的にどういう技術を、どのように使っているのかということを、より実践的な意味で把握する必要があるため、実際に使っておられる自治体での状況についてご説明を頂き、見えてくる課題を把握、整理していきたい。

また、第1回意見にも出ていた「デジタル技術導入時の課題や工夫等について」については、自治体発表で出来る限り確認したい。

✓ 第3回進行案（120分）

- ・第2回意見の整理（5分）
- ・自治体発表（各10分×4団体および質疑応答30分） ※1
東京都、船橋市、静岡市、氷見市
- ・事務局発表 15分→質疑応答30分
評価手順ごとの整理と課題について ※2
報告書の骨子案について

（※1）自治体発表の概要

- ・自治体委員4団体（東京都、船橋市、静岡市、氷見市）からの発表
- ・資料5「デジタル技術活用の現状把握のための調査事項一覧」をご参照のうえで発表していただきたい。

（※2）内容は未定ですが、第2回を踏まえて何らかの分類整理を検討できないかと考えております。また、第4回に向けては、第3回の上記4団体発表および第1回の総務省調査（第1回の別紙1～3）を踏まえて、評価手順ごとの整理を行うことで、結果的に人に残っている作業の洗い出し等を行っていきたいと考えております。